

## 新旧対照表

III. 技術的要件	
訂正前仕様	訂正後仕様
3 DNS Cache/DHCPサービスアプライアンス (2組)	3 DNS Cache/DHCPサービスアプライアンス (2組)
3.26 DNS応答性能として最大毎秒37,500クエリ以上を満たすこと。	3.26 DNS応答性能として最大毎秒 <b>32,000</b> クエリ以上を満たすこと。
5 UPS	5 UPS
5.4 UPSと各サービスアプライアンスの連携にはRS-232C、USBまたはEthernetを使用すること。Ethernetを使用する場合は学内LANから独立した経路とし、サービスアプライアンスのIPMIポートを使用すること。連携に必要なケーブル類、機器類は調達に含めること。	5.4 UPSと各サービスアプライアンスの連携にはRS-232C、USBまたはEthernetを使用すること。Ethernetを使用する場合は学内LANから独立した経路とし、サービスアプライアンスの <b>IPMIポート(III.1.6)または運用管理ポート(III.1.5)</b> を使用すること。連携に必要なケーブル類、機器類は調達に含めること。